

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		保健総務課
	05	02	01	09	01	

政策
安全・安心な医療の提供

政策の内容

医療機関に対する監視指導の強化により、良質かつ適切な医療を提供する体制の確保を図ります。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
医療の充実	あなたの暮らしている地域では、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じますか。	3.54	3.54				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

病院については毎年、診療所については6年毎に立入検査を実施し、良質かつ適切な医療を提供する体制の確保を目指して取組を進めている。
立入検査の計画的な実施や指摘事項が確実に改善されるかが課題となっている。
計画的な立入検査と指摘事項に対する改善のフォローアップなど、監視指導体制の強化により、市民が安心して医療を受けられる環境を整える必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	71,359	59,041			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	21.2	21.2			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	6.2	5.0			
再任用職員(31時間勤務)	2.0	1.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

※保健所浜北支所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
保健所等運営事業	市民が安心して保健所を利用できるよう、保健所等庁舎及び付属設備の適切な維持管理を行う。	49,199
保健所等施設整備事業	市民が安心して保健所を利用できるよう、保健所等庁舎及び付属設備の適切な整備工事を行う。	2,000
医療体制充実事業	1 病院・診療所の医事行政や薬局・ドラッグストアなどの薬事行政を所管し、適正な医療提供体制を維持できるよう、定期的な立入検査などを実施する。 2 市民の医療に対する信頼を確保するため、医療安全支援センター(医療相談窓口及び医療安全推進連携会議)を設置し、市民からの医療等の相談に対応する。 3 感染症のまん延など健康危機の発生に備えて、迅速に対応できる職員等を育成・充実させるための研修・訓練を実施する。	5,153
骨髄ドナー等助成事業(補助金)	骨髄等移植の促進を図るため、ドナー及びその者が勤務する事業者に対し、骨髄提供のための日数に応じ助成金を交付する。	1,200
保健総務デジタル運営経費	市民の利便性を向上させるため、各種業務のデジタル化の推進を行う。	1,489

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
				立入検査実施率 (%)	年度計画に対する立入検査の実施率	定期立入検査を計画的に実施することにより、適正な医療体制維持に寄与できるため	目標値	-	100
			実績値	100	100				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
立入検査による指導結果の改善率(%)	定期的な立入検査の結果を受け、指摘した件数のうち改善した割合	指摘項目改善率を把握することにより、適正な医療に対して事業者が取り組む姿勢を確認できるため	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	99.4	2026年5月確定				
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値 2034年度
健康寿命(歳)	○	健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間 ※3年に一度行われる調査をもとに厚生労働省が算出	実績値	男性 73.70 女性 75.95 (2022年度)	2027年度確定					男性 75.24 女性 78.15
			達成率	男性 97% 女性 97%						
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

病気の発症や重症化を予防することにより、健康で自分らしく充実した生活を送っている。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載